

「ちやおチャイルドアカデミー」の音楽特化型療育で「5 領域」を満たす支援プログラム

音楽特化型療育では、国が示す「5 領域」(身体、認知、言語、情緒、社会性)をバランスよく育むことを目指し、以下のような支援プログラムを提供します。

1. 身体(運動能力の向上)

- ・ リズム運動や音楽に合わせた動きで、身体のバランス感覚や運動機能を育てます。
- ・ 楽器演奏を通じて、手指の巧緻性や協調運動を促進します。

2. 認知(考える力の育成)

- ・ リズムパターンを理解しながら演奏することで、集中力や記憶力を高めます。
- ・ 音楽のルールを学ぶことで、順序立てて考える力を養います。

3. 言語(コミュニケーション能力の向上)

- ・ 歌を通じて、言葉や発音の練習を行います。
- ・ 歌唱や歌で、言語表現力を楽しく伸ばします。

4. 情緒(感情の安定)

- ・ 音楽のリズムやメロディに触れることで、心を落ち着かせ、楽しい気分になります。
- ・ 音楽活動で達成感を得ることで、自信や自己肯定感を育みます。

5. 社会性(他者との関わり)

- ・ 合奏や日ピアノの連弾を通じて、協力する力や他者への配慮を学びます。
- ・ 発表会やイベントでの演奏を通じて、社会参加の意識を高めます。

これらのプログラムを通じて、子どもたちが楽しく音楽に触れながら、発達の 5 領域をバランスよく伸ばせる療育を提供します。具体的な活動内容や目標は、子どもの個性やニーズに合わせて設定します。